I-O DATA

B-MANU201318-01

はじめにお読みください

HDJ-Uシリーズ

この度は、「HDJ-Uシリーズ」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

本製品はフォーマット済み(1パーティション、NTFSファイルシステム)のため、フォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。(Mac OSをお使いの場合は、初期化が必要です。)
パーティションを分けるなど再フォーマットする場合は、画面で見るマニュアルをご覧ください。

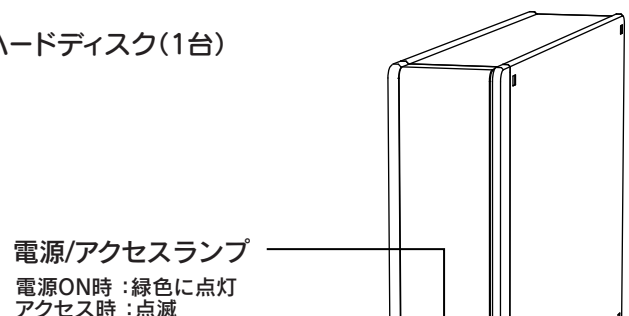
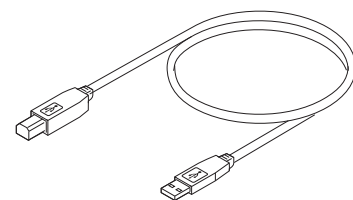
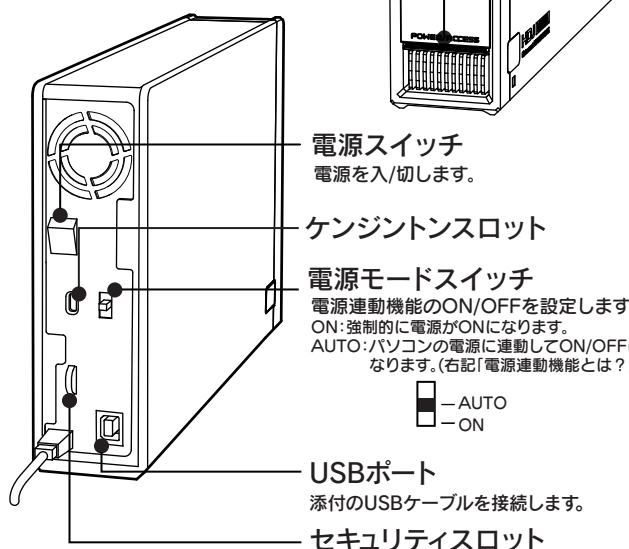
Mac OS をお使いの方は

下記[内容物の確認]をお読みになった後、別紙「セットアップガイドMac OS 版」をご覧ください。

内容物の確認

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- ☐ USBケーブル(1本)[約1m]

- ☐ ハードディスク(1台)
- ☑ はじめにお読みください(1枚)[本紙]
- ☐ セットアップガイド(Mac OS版)(1枚)
- ☐ ラバーフット(4個)

電源/アクセスランプ
電源ON時 :緑色に点灯
アクセス時 :点滅

電源スイッチ
電源を入/切します。

ケンジントンスロット

電源モードスイッチ
電源連動機能のON/OFFを設定します。
ON:強制的に電源がONになります。
AUTO:パソコンの電源に連動してON/OFFになります。(右記「電源連動機能とは?」参照)

— AUTO
— ON

USBポート
添付のUSBケーブルを接続します。

セキュリティスロット

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:ABC0987654ZX)
▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

■ユーザー登録
➡ http://www.iodata.jp/regist/

■ファームウェア等のダウンロード
➡ http://www.iodata.jp/lib/

動作環境

本製品は以下のパソコン環境で使用できます。

対応機種	USB(2.0/1.1)インターフェイスを標準装備したパソコン ※USB 2.0インターフェイスでの動作は、弊社製USB 2.0インターフェイスにおいて確認を行っております。動作対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合せください。 ※USB 2.0でご使用いただくには、USBポートおよびOSがUSB 2.0に対応している必要があります。対応していない場合は、USB 1.1として動作します。
対応OS	Windows 7※ 、Windows Vista®※、Windows XP※ ※64ビット/32ビット対応 Mac OS X 10.4～10.6 (注)サポートソフトウェアの対応OSは上記と異なる場合があります。詳しくは各ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。 サポートソフトウェアについては裏面「サポートソフトウェアについて」をご覧ください。

より詳しい対応機種情報は対応検索エンジン「PIO」をご覧ください　http:/www.iodata.jp/pio/

基本操作について (Windows 版)

Mac OS をお使いの方は、別紙「セットアップガイド Mac OS版」をご覧ください。

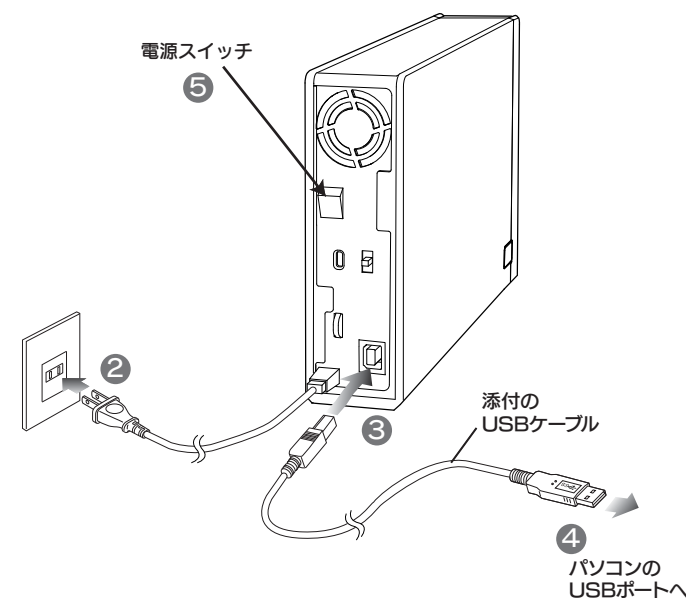
接続する

❶ パソコンの電源スイッチをONにします。

❷ 本製品の電源ケーブルをコンセントに接続します。

❸ USBケーブルを本製品のUSBポートに接続します。

❹ USBケーブルをパソコンのUSBポートに接続します。

❺ 本製品の電源スイッチをONにします。

! コネクターの向きに注意 !

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

横置きで使用する場合

❶ 添付のラバーフットを本製品に貼り付けます。(4箇所)

❷ ラバーフットを貼り付けた面を下にして横置きにします。

確認する

コンピューター(マイコンピュータ)を開いて、以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。

▲例:Windows 7 の場合

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

▶▶▶ 以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。

データをコピーする

(初級者用)

データをコピーする方法は、画面で見るマニュアルをご覧ください。
画面で見るマニュアルの見方は、右記「画面で見るマニュアルについて」をご覧ください。

電源連動機能とは？

本製品は、接続したパソコンに連動して電源をON/OFFにできる電源連動機能を搭載しています。
パソコンに接続した状態で、パソコンの電源を入れれば本製品の電源がONになり、パソコンの電源を切れば本製品の電源が切れる機能です。
本機能を使用する場合は、背面の電源モードスイッチを「AUTO」に設定します。

❶ 本製品をパソコンから取り外します。

❷ 電源モードスイッチを「AUTO」に設定します。

- お使いの環境によっては、パソコン上で本製品の取り外し手順を行った場合に、電源が切れます。
- お使いの環境によっては、パソコンの起動途中にいったん本製品の電源が切れ、しばらくして再度電源が入る場合がありますが、異常ではありません。

取り外す

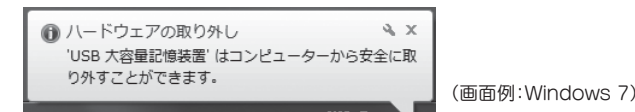
❶ タスクトレイのリムーバブルツールをクリックし、本製品の表示をクリックします。

(例:Windows 7)

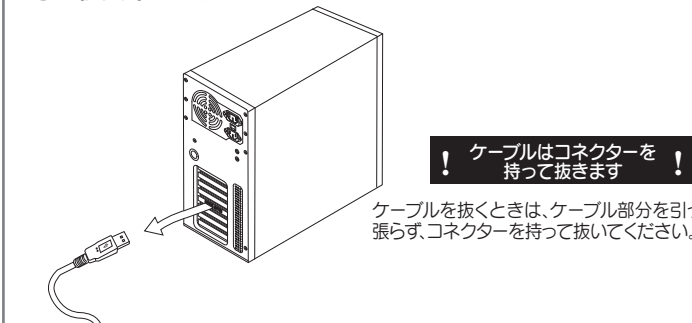
リムーバブルツールはOSにより異なります
● Windows Vista®
● Windows XP :

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字(ドライブアイコン横のアルファベット表示)は、お使いのパソコン環境により異なります。

❷ メッセージを確認します。

(画面例:Windows 7)

表示はOSにより異なります

- Windows 7/XPの場合　: [×]をクリックします。
- Windows Vistaの場合 : [OK]ボタンをクリックします。

❸ 取り外します。

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには

? 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

・USBケーブルの接続を確認
・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
・[コンピュータ]([マイコンピュータ])の[表示]→[最新の情報に更新]をクリックしてください。

? Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

[続行](または「はい」)ボタンをクリックしてください。

? 「取り外しできません」のメッセージが表示された

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行ってください。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

? フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内[フォーマットする]をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

以下のサポートライブラリにある[画面で見るマニュアル]をクリックします。

http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/hdj-u/support.htm

使用上のご注意

- 起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
- スタンバイ、休止、スリープ サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
  - ・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
  - ・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

サポートソフトウェアについて 中/上級者向け

必要に応じて下記の手順でサポートソフトをダウンロードして使用してください。

①サポートソフトを以下のサポートライブラリよりダウンロードします。
http://www.iodata.jp/product/hdd/hdd/hdj-u/support.htm
②解凍します。
③インストールします。
④使用します。

※インストール方法および使用方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。見方は、表面【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

以下のソフトウェアはすべてWindows用です。

ソフトウェア名	特 徴
USB 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。※本ソフトウェアは、下記の「eco番人」の機能を含んでいます。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	出荷時状態のNTFS形式やFAT32、exFAT等の別の形式でもフォーマットできるソフトウェアです。※管理者権限でログオンしてご利用ください。
データシンクソフト「Sync with」	特定のフォルダ同士のデータを同期させるためのソフトウェアです。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher Deluxe LE」※32ビット版のみ対応	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。※管理者権限でログオンしてご利用ください。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターで受け付けています。

1 弊社ホームページの[製品Q&A]をご確認ください

サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」をご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

http://www.iodata.jp/lib/

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

2 それでも解決できない場合は・・・

サポートセンターにお問い合わせください。

住所：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話：本社…**076-260-3688** 東京…**03-3254-1095**
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX：本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット：http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく事項について

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
3. ご使用のサポートソフトのバージョン
4. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
5. トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵記号の意味

- △ この記号は注意（警告を含む）を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「発火注意」を表す絵表示
- ⃠ この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「分解禁止」を表す絵表示
- ● この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。 例）「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠警告

厳守
本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止
本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因になります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。
分解したり、改造した場合、保証期間であっても有償修理となる場合があります。

厳守
煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにUSBコネクターからUSBケーブルを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意
本製品を接続する場合は、必ずセットアップガイドで接続方法をご確認になり、以下のことをご注意ください。
●ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。
●接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因となることがあります。
●接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。

厳守
本製品の接続、取り外しの際は、必ずセットアップガイドで、接続・取り外し方法をご確認ください。
間違った操作を行うと火災・感電・動作不良の原因となります。

禁止
本体を濡らしたり、お風呂場では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

禁止
濡れた手で本製品を扱わないでください。
感電や、本製品の故障の原因となります。

⚠注意

注意
本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

禁止
本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かないでください。
周辺に放熱を妨げる物を置かないでください。

禁止
アクセス中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

⚠注意

禁止
本製品は以下のような場所（環境）で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所
●湿気やホコリが多い場所
●温湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く（ストーブ、ヒータなど）
●強い磁力電波の発生する物の近く（磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など）
●腐食性ガス雰囲気中（Cl_2、H_2S、NH_3、SO_2、NOxなど）
●静電気の影響の強い場所
●保温性・保湿性の高い（じゅうたん・カーペット・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）場所での使用（保管は構いません）
●直射日光のあたる場所
●温湿度差の激しい場所
●傾いた場所
●水気の多い場所（台所、浴室など）

禁止
本製品は精密機器です。以下のことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●そばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

禁止
動作中にケーブルを抜かないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

禁止
本製品内部を結露させたまま使わないでください。
時間をおいて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

厳守
本体についた汚れなどを落とす場合、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めて使用してください。
●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

禁止
本製品内部およびコネクター部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

厳守
本製品のコネクタ部分には触れないでください。
コネクタ部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

厳守
動作中にケーブルを激しく動かさないでください。
接触不良およびそれによるデータ破壊などの原因となることがあります。

ハードウェア仕様

インターフェイス仕様	USB 2.0/1.1
電源仕様	AC100V±10% 50/60Hz
使用温度範囲	5～35℃（パソコンの動作する範囲であること）
使用湿度範囲	20～80%（結露なきこと、パソコンの動作する範囲であること）
本体質量	約1.6kg（本体のみ）
外形寸法	46(W)×223(D)×155(H)mm（本体のみ、突起部分含まず）

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

●本製品の容量：1TB=1,000GB、1GB=1,000MB、1MB=1,000,000Bで計算
●OS上で表示される容量：1TB=1,024GB、1GB=1,024MB、1MB=1,048,576Bで計算

例）1TBのハードディスクの場合

仕様容量	約1TB （＝約1,000,000MB）
OS上の表示	約931GB（＝約953,674MB）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●内部のデータについて

■検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。（厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。）
※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
■弊社では、データの修復は行っておりません。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●以下をメモに控え、お手元に置いてください

製品名 / シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。) / 送付日時

●これらを用意してください

■本製品の保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号] / 日中に連絡可能な電話番号 / 使用環境（機器構成、OSなど）/ 故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

■上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

■修理は、下記の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先
〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地 アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

譲渡・廃棄の際の注意

データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、ハードディスクをフォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。

●情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

弊社製「DiskRefresher Deluxe LE」を、サポートライブラリからダウンロードしてご利用いただけます。詳しくは別紙「Windows版セットアップガイド」の【サポートソフトウェアについて】をご覧ください。

ハードディスク上のソフトウェアについて

ハードディスク上のソフトウェア（OS、アプリケーションソフトなど）を削除することなくハードディスクを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

●本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2010.1.15